

## Max Häge 《Flow》



《Flow》

2024

333×242mm

アクリル、キャンバス

Max Häge (作家コメント / 日本語翻訳: たかはしびわ)

「行く川の流れは絶えずして、しかも、もとの水にあらず。淀みに浮かぶうたかたは、かつ消え、かつ結びて、久しくとどまりたるためしなし。世の中にある、人と栖と、またかくのごとし。」(方丈記)

この世は無常であり、移り変わり続けています。全ては流れの中にあり、その流れの中で一瞬結ばれた像、それが私たちなのです。絵は、うまくいくこともあれば、うまくいかないこともあります。うまくいってもよく、うまくいなくてもよいのです。褒められることもあれば、貶されることもあります。褒められてもよく、貶されてもよいのです。なぜならすべては変化し続けるからです。そう思うと、心が鏡のように澄んで気持ちが楽になるでしょう。しかしながら、仮に濁ってしまったとしても、よいのです。澄んでいても、濁っていても、どのようになっても大丈夫なのです。なぜならすべては変化し続けるからです。ゆえに私の絵のタイトルは全て「Flow」としています。

